

- 1 日時：令和4年3月26日(土) 16:00～18:00
- 2 場所：ZOOMによるリモート会議
- 3 リモート出席：(常)笠原勉、(常)庄司大介、(常)永井和典、(常)平野滋、(常)久一博世、(常)今村均、(常)桜井裕一  
竹内聖一、吉田倫夫、(常)齋藤寛(記録)、ゲスト出席：谷徳造  
(常任幹事10名中8名出席、幹事2名出席、ゲスト1名出席)
- 4 打ち合わせ内容
  - ① 2022年度(令和4年度)活動計画案
    - ・活動計画案の説明(総会、見学会・講演会、湘南OB・OG技術士と在学生の交流会、ホームカミングデー、札幌出前授業、湘南土木・建築学科出前授業、会報第7号)。各行事の時期、内容の企画立案が必要。
    - ・総会会場は高輪キャンパスでWeb併用可能か確認する。
    - ・役員中心に担当委員会横断的な企画検討分担支援体制構築が必要。
  - ② 予算計画と経費支払規定(会計より補足説明)
    - ・令和3年度会計報告の説明。過去の予算と会計報告の差異を見ることで予算の適正を想定。
    - ・予算計画は活動計画案と連動する。謝金、交通費等の支払いを内規で位置付ける
    - ・活動協力金(寄付金)前年度並みと想定。活動協力金は当該年度の行事の支出に充分にあてるべきとの意見あり。
    - ・総会、講演会等の会場費は民間施設利用の可能性を考慮。図書贈呈は冊数を増やして継続。
  - ③ 総会の準備について
    - ・開催時期(6月～7月)、会場(高輪キャンパス、ハイブリッド開催)、特別講演など企画内容を早急に検討する。
    - ・会員に向けて、活動協力金は昨年度の活動状況の説明とあわせてお願いする。
    - ・総会開催の企画検討について「総会役員会運営委員会」以外の役員の協力も得る。
  - ④ 会報第6号編集
    - ・会報の編集作業は順調、4月に一斉に照査を行ない連休までに完成させる予定。
  - ⑤ 役員人事案
    - ・役員人事案の説明(役職の交代、追加、新規役員就任予定など)。川上会長は2022年度末で定年退職される(後任の推薦あり)。
  - ⑥ その他
    - ・公開用名簿の更新を準備、総会前に配信可能とする(会員5名の追記要望あり)。
    - ・本会のメーリングリストに教職員会員を追加する必要あり、大学窓口担当と調整。
    - ・本会HP管理体制について、関係者ミーティングを行う。今後HP活用の環境整備を進める。
- 5 次回役員会 令和4年4月23日(土) 16:00～ Zoomによるリモート開催。